

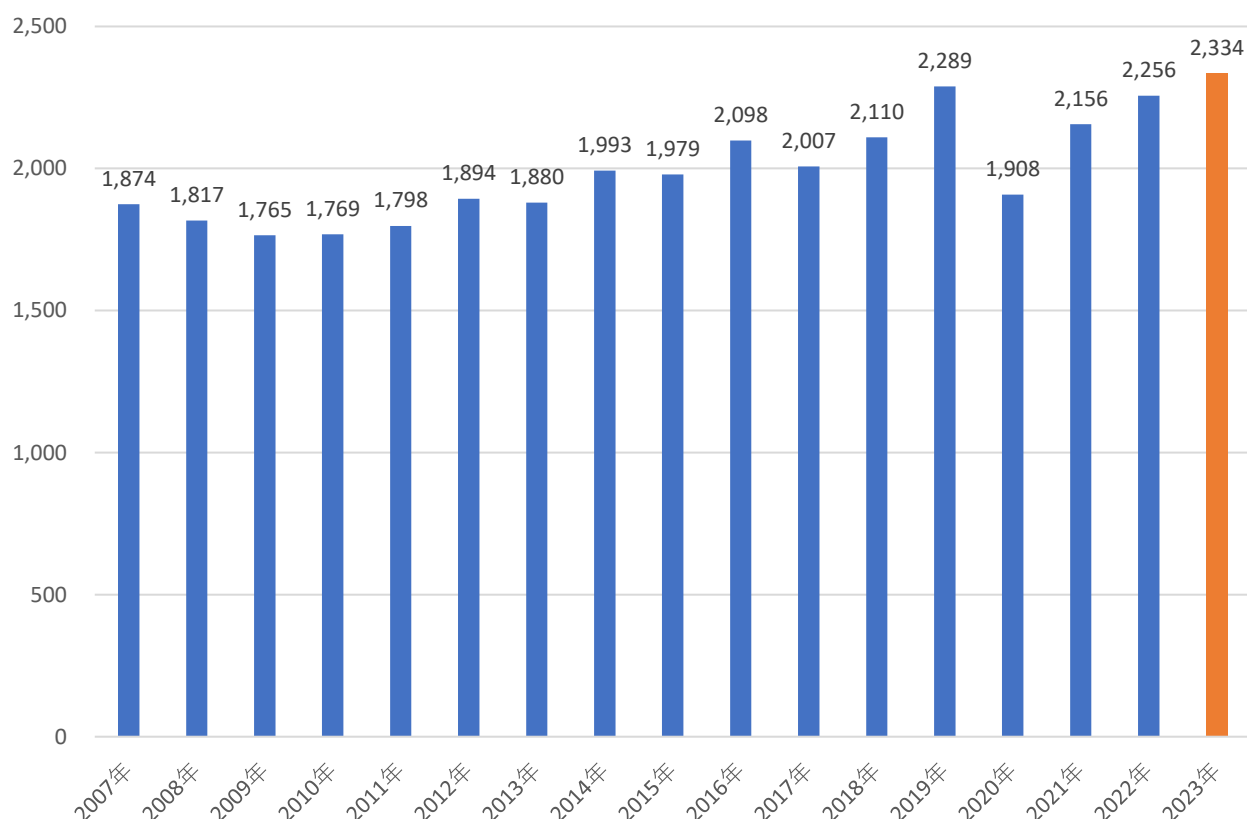
院内がん登録について

院内がん登録とは、入院・外来問わず、各病院で把握された全ての「がん(悪性腫瘍)」について、診断・治療・予後に関する情報を集め、整理・保管し、集計・分析を行う仕組みのことです。各施設で集められたデータは、統一された様式で、国立がん研究センターに定期的に提出しています。

当院では、がん診療連携拠点病院の指定要件に則って、2007年1月1日以降に把握されたがんを登録対象としています。1つの腫瘍に対して1つの登録ですが、登録された症例の再発や転移については、対象となりません。また、脳腫瘍・下垂体腫瘍・髄膜腫については、原則として良性であっても対象となっています。

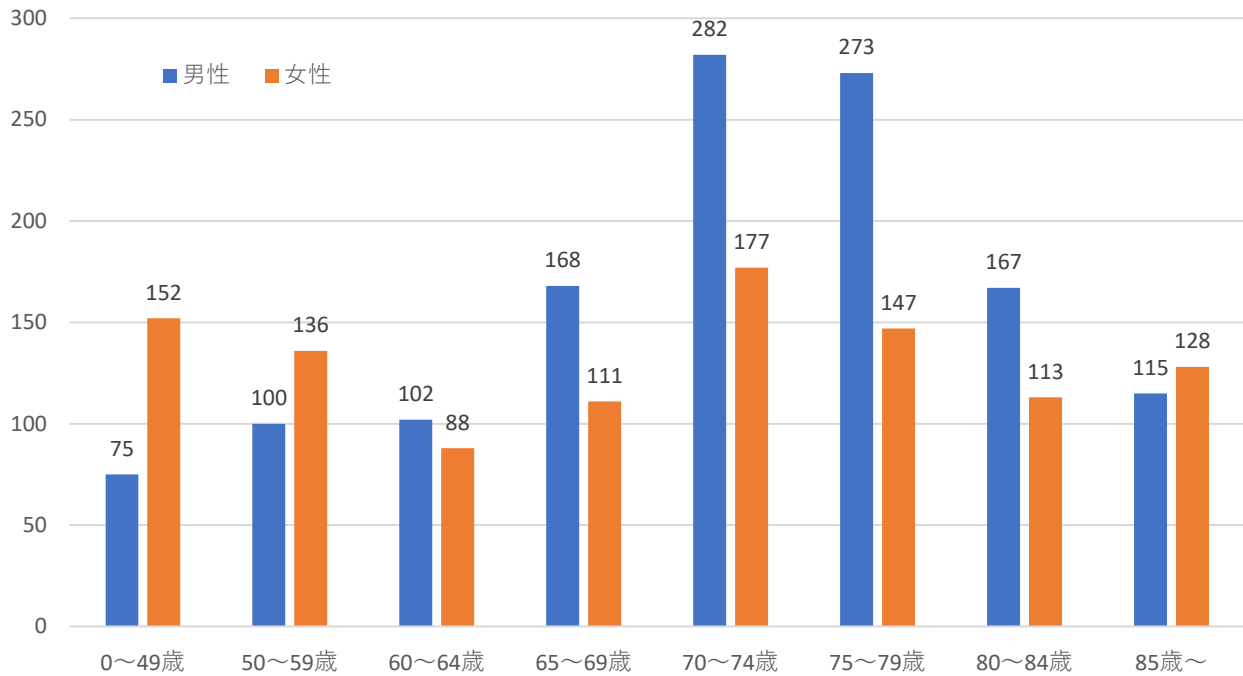
以下に、当院の院内がん登録2023年症例登録データの集計結果を開示します。

グラフ① 院内がん登録件数の推移

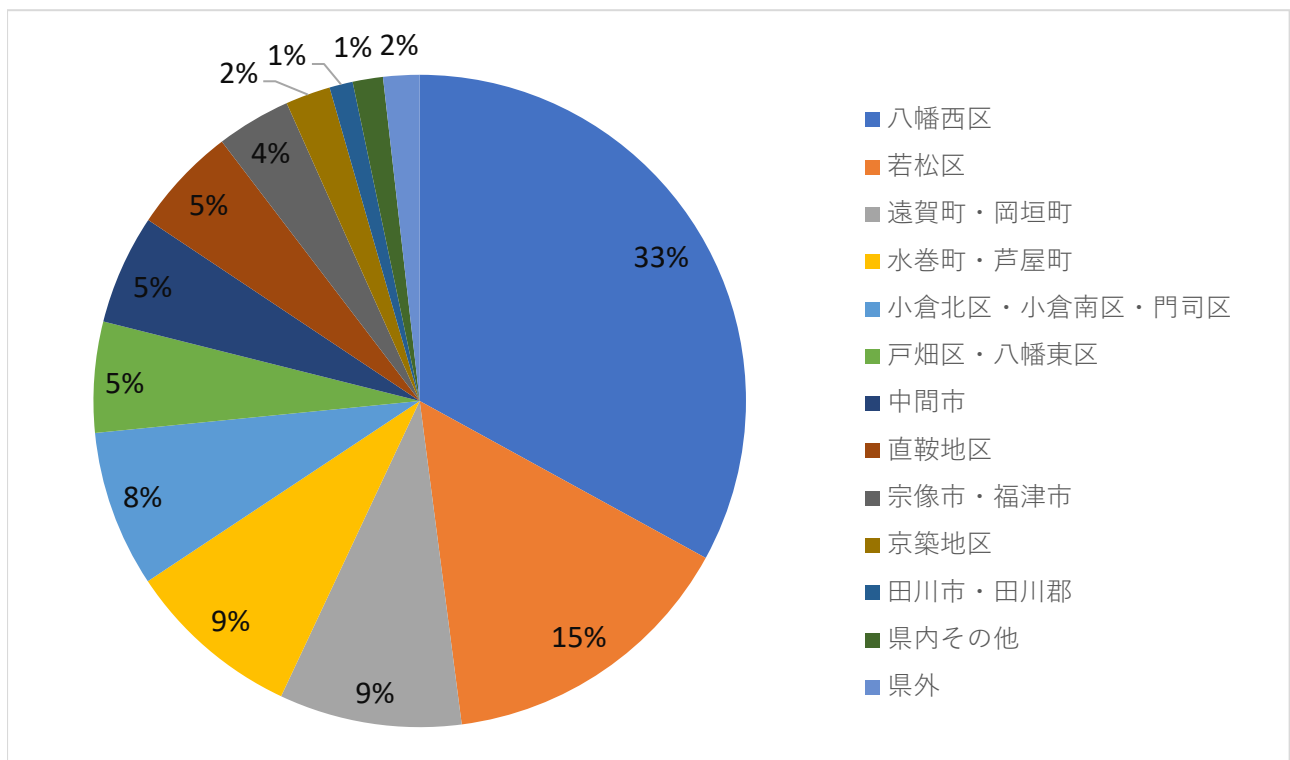


※2020年 新型コロナウイルス感染症の流行

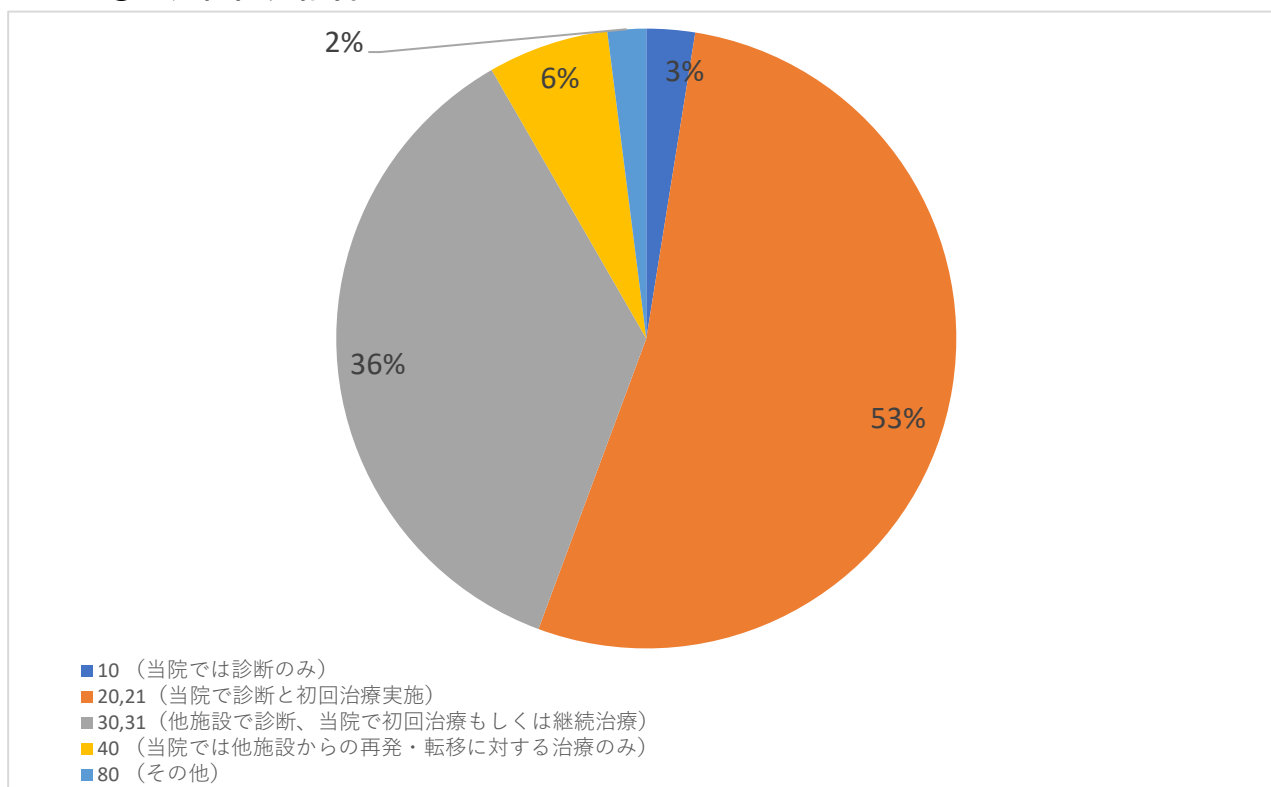
グラフ② 年代別・性別件数



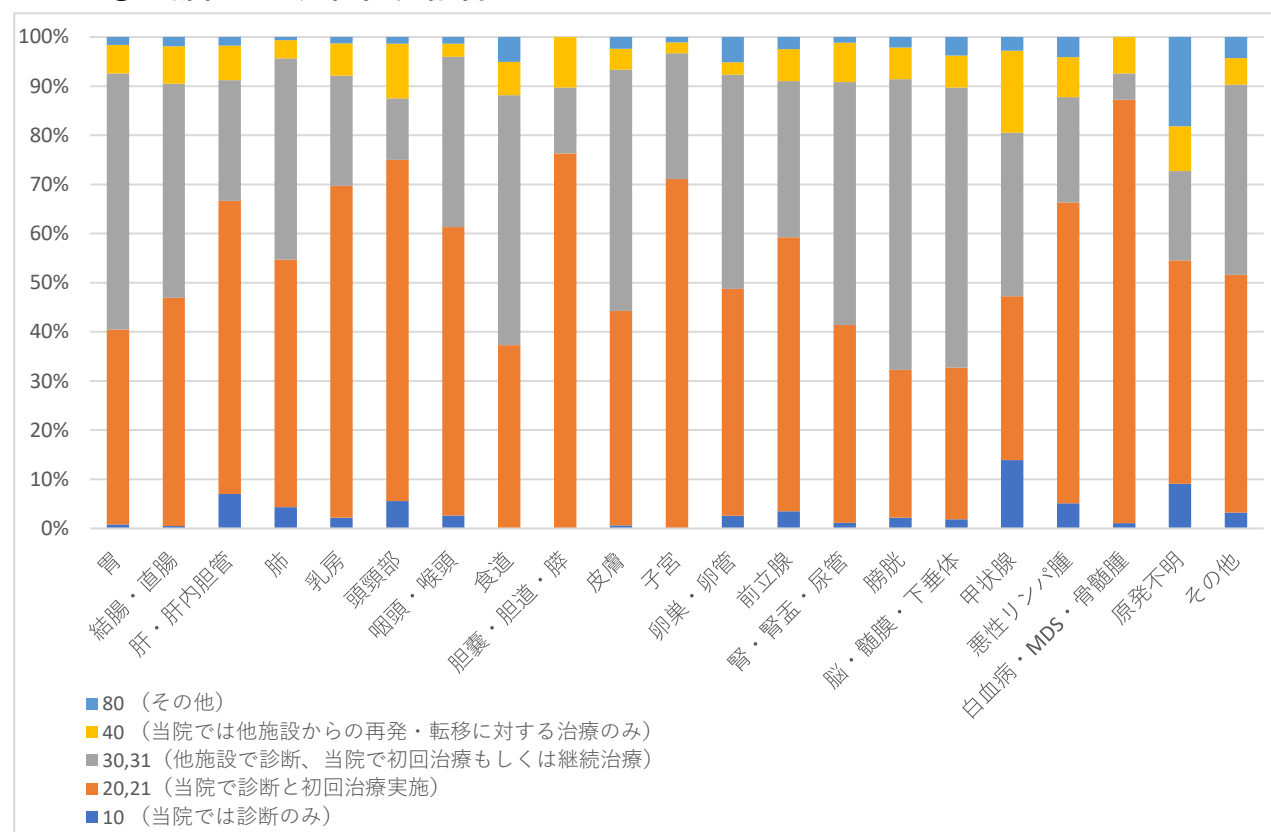
グラフ③ 患者居住地割合



グラフ④ 症例区分割合

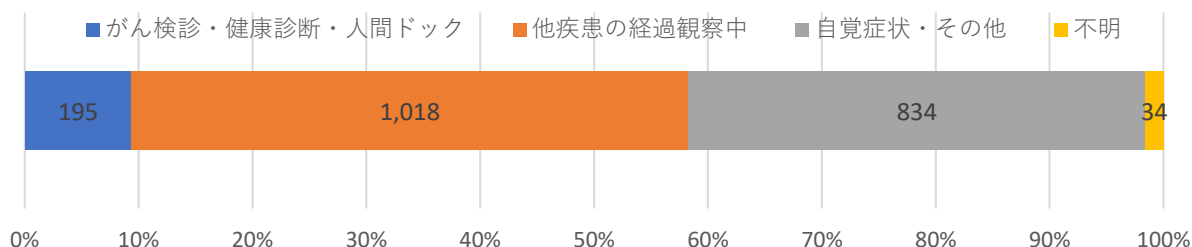


グラフ⑤ 部位別・症例区分割合

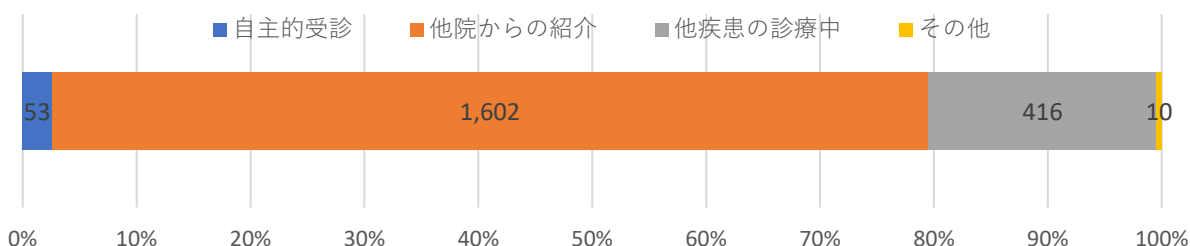


以下は、2023年登録症例のうち、当院にて初回治療を行った2,081件（症例区分20, 21, 30, 31）を集計したものです。初回治療とは、診断に基づいて計画される初手の治療のことで、具体的にはがん組織に対して何らかの影響（がん組織の増大を止めたり、切除したり消失させたりする行為）を及ぼす治療を指します。なお、初回治療には、他施設で初回治療を開始し、当院で継続治療をした症例や当院で、経過観察を選択した症例も含まれます。

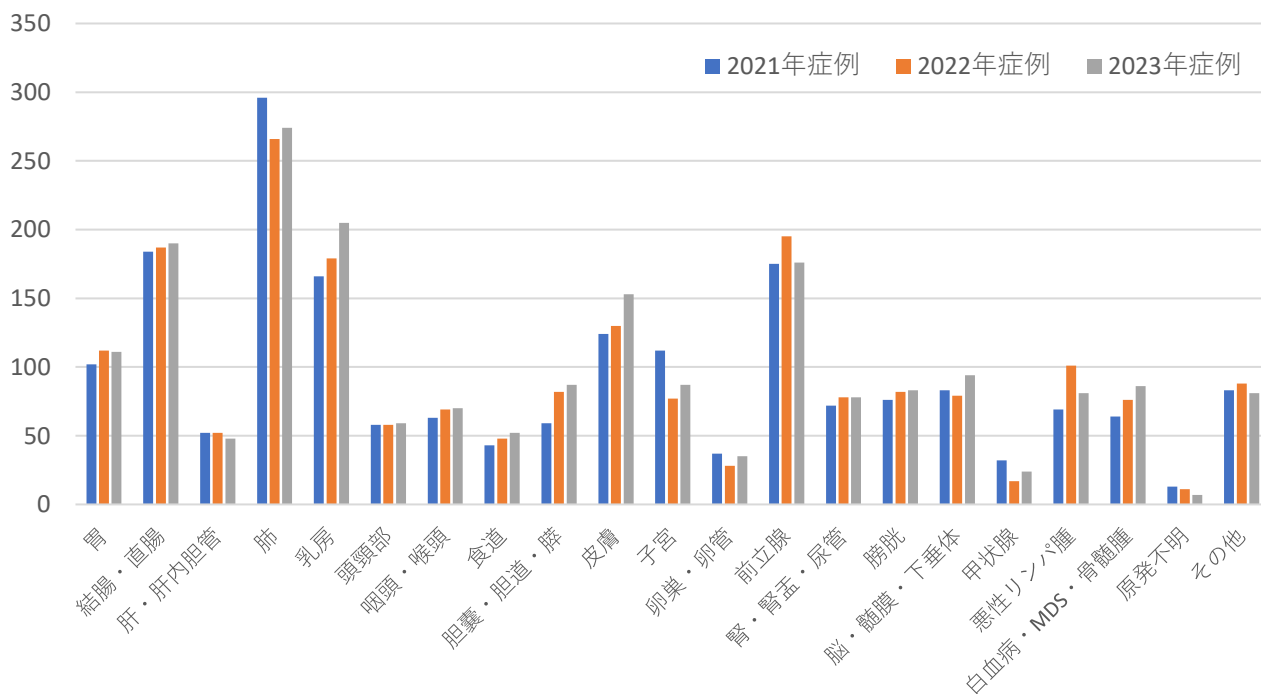
グラフ⑥－１　がんを発見するに至ったきっかけの件数・割合



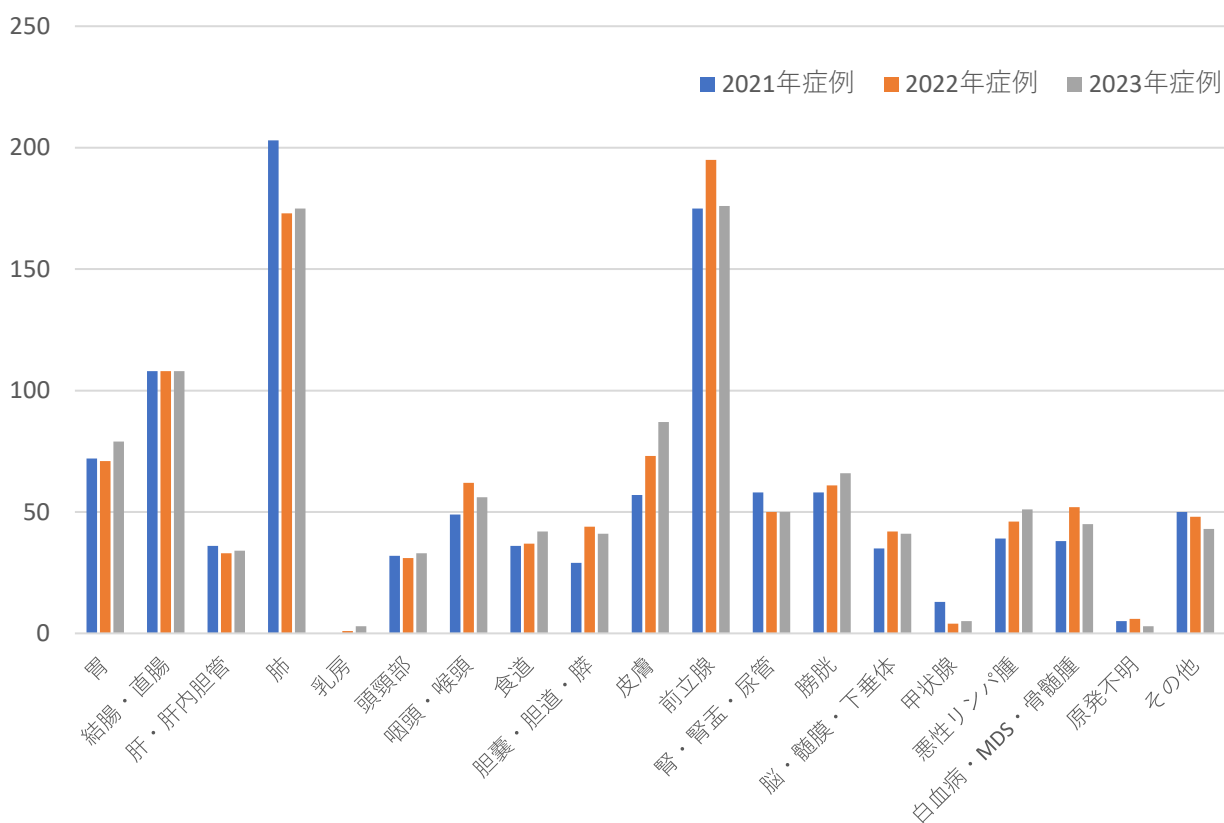
グラフ⑥－２　当院を受診するに至った経緯の件数・割合



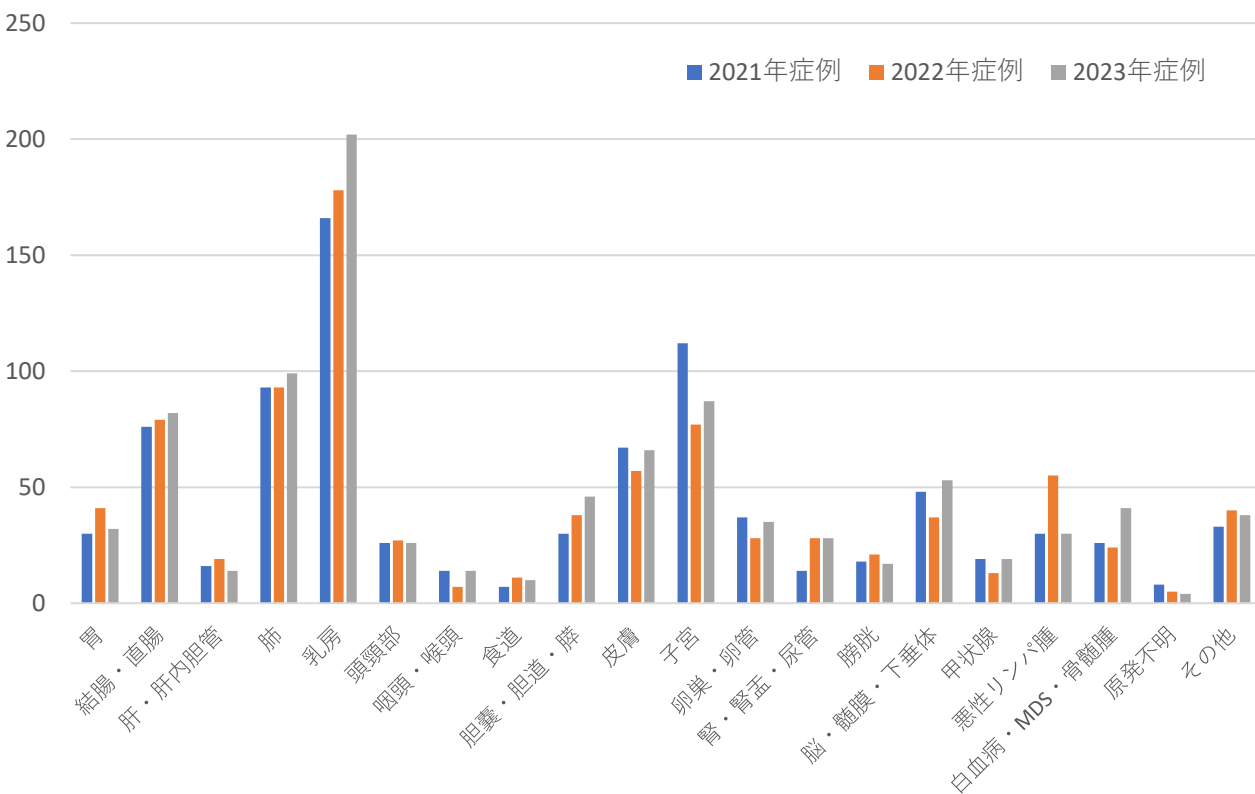
グラフ⑦　部位別件数の推移（全体）



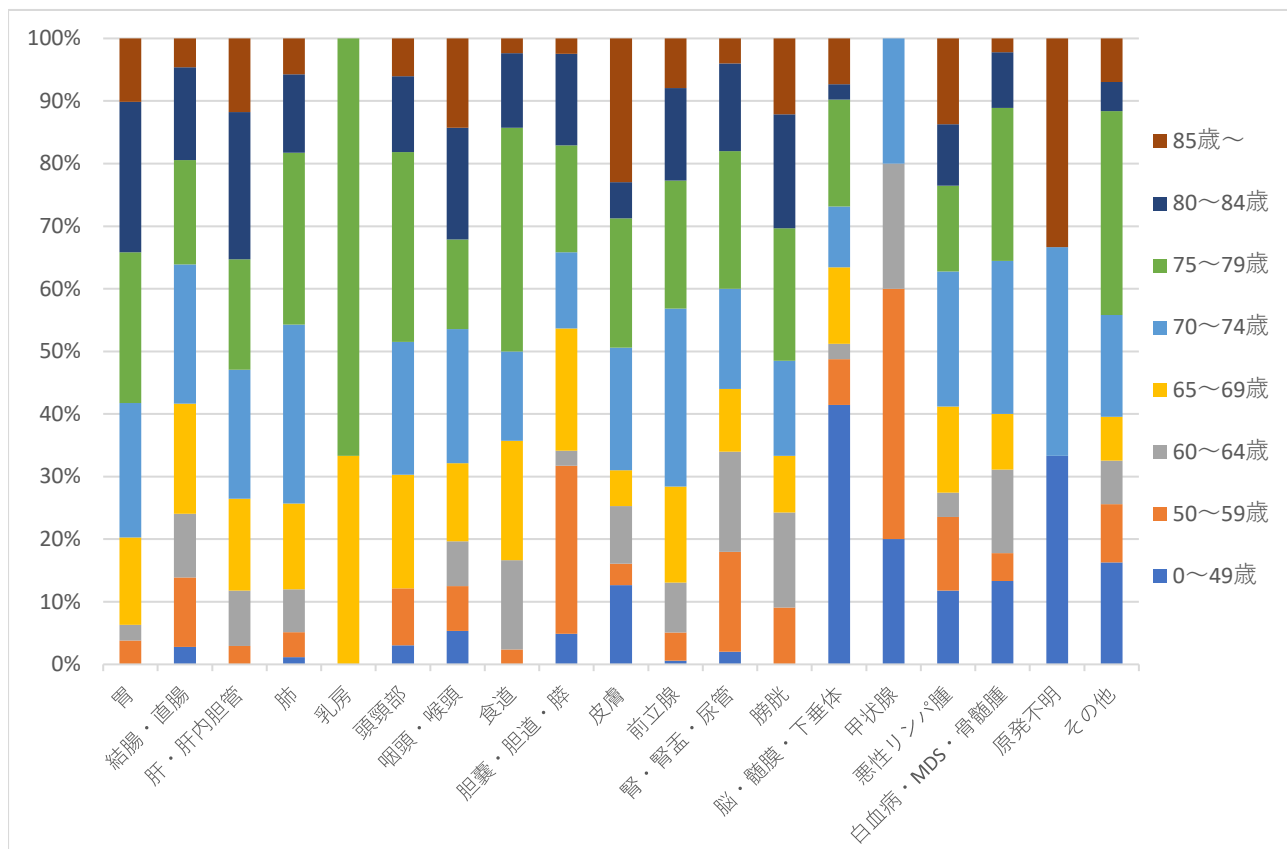
グラフ⑧－１ 部位別件数の推移（男性）



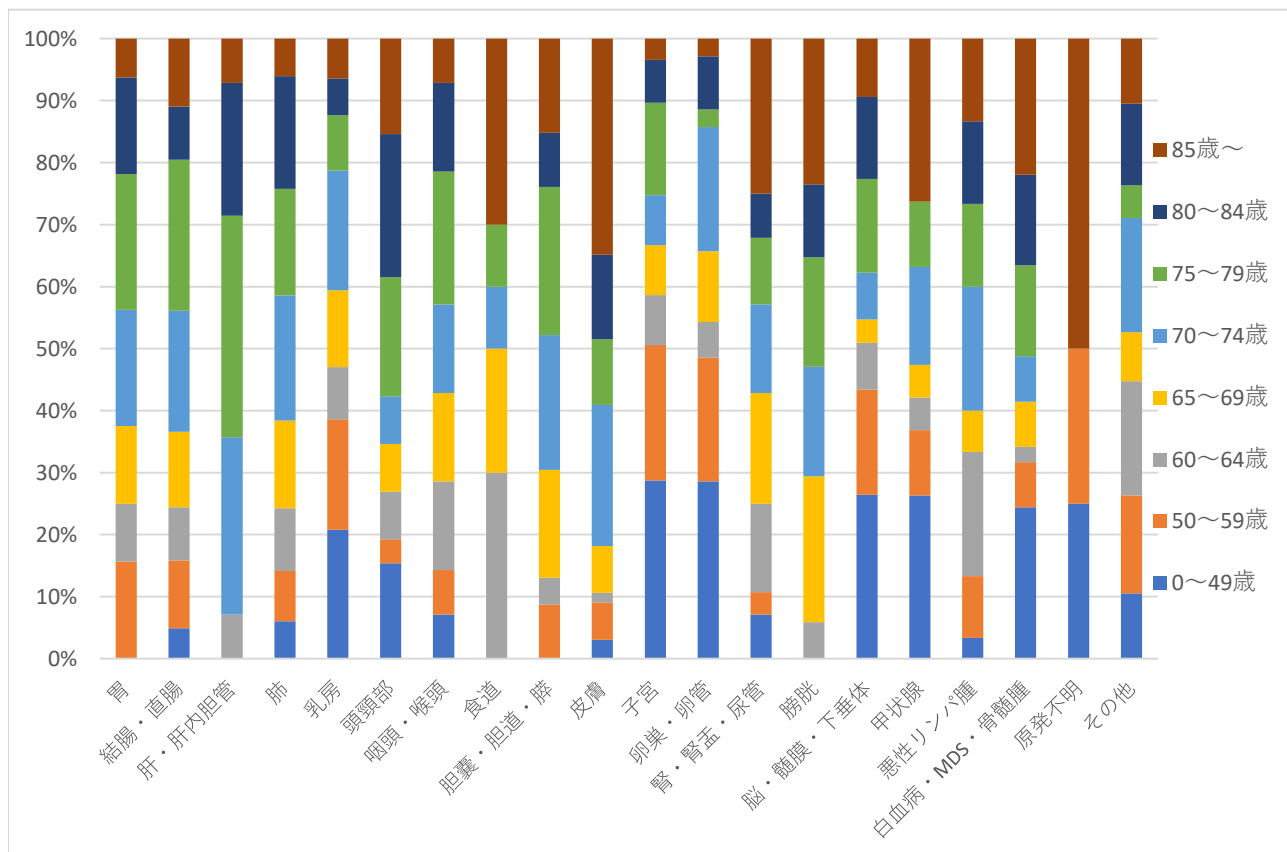
グラフ⑧－２ 部位別件数の推移（女性）



グラフ⑨－１ 部位別×年代別割合（男性）



グラフ⑨－２ 部位別×年代別割合（女性）



グラフ⑩ 主な部位のステージ割合（白血病等、脳腫瘍、原発不明癌は除く）

